

# 桜井市こども食堂北こども食堂

年間3回  
各学期末開催



「今日も鍋いっぱいの美味し〜いカレーができました！」とボランティアさんがもつ杓子にも力がこもります。「うまい！！」といってくれる顔が浮かぶのでしょうか…。130人分の大量のカレー。

まきむく小児童は分団で、他小の児童は保護者と、中学生は楽しそうにおしゃべりしながら友だちといっしょに参加。受付で「ちょっとまってや。おっちゃん老眼で…」が聞こえてきそう(笑)



北こども食堂が始まったきっかけは各地で開催されていることを知り、解放同盟女性部がここにもぜひ！と中心に行動され開催にこぎつけました。そこに地域のボランティアさんが加わり和気あいあいと年3回楽しそうに運営しています。「こどもたちがおなかいっぱい食べて元気そうな姿をみると疲れも吹っ飛ぶわ〜」とコメント。この食堂をきっかけにここが居場所となり、宿題等をしにきてくれる場所になるといいなぁと話されていました。



一度にたくさん炊いてくれはるから美味しくて…家では出せない味です。

北こども食堂にくるようになったきっかけは？と聞くと当然のことながら人それぞれです。

- ・毎年ず～っと来てるねん（小3・小5）
- ・学校では別のクラスやけど、ここでやったら友だち4人でいっしょにたべられる（中2生）
- ・みんな来てるから（小5）
- ・カレーめっちゃおいしいから！（小5）
- ・ここへ来たら友だちがいてるから（小4）



私たちも一緒にカレー食べました。おいしかったです。  
by先生



カレーライス・ゼリー・うまい棒つき



ごはんどれくらい食べられそう？

ちょっと少なめがいいな。



おかわりはあるかなあ 😊

友だちといっしょにカレーを食べたいけれど、二つ並んで席の空きがなかなか見つけれずウロウロ…。  
「ここでいい？」「いらんわー！」でもなぜか二人とも楽しそう…。  
ボランティアの方たちも、この子たちのために美味しいカレーをと汗をかきながらがんばる背中が印象的。みんな大変な力を使いながらも、“生き生き”と活動していました。  
この日の食事のあとは人権映画で少し勉強をしました。

## あとがき

取材者が「こども食堂で楽しみにしてることを教えて」と聞くと「なあ〜い！」「きっかけは？」「ない！」って大きな声で…。だけど「ない！」の中に楽しさがあふれ出しているのを感じました。カレーを食べ終わるといそいそと児童公園にとび出していくこどもたち。異学年が集って鬼ごっこの歓声が響きわたります。今、社会問題となっている児童のスマホ依存。取材者のこどももそのひとりですが、食事中もスマホを離しません。何度言っても😞…。だけどこども食堂でこうして”つながる”“まじわる”という『人といることの楽しさを感じる』ことで肌身離さずというスマホの使い過ぎは緩和されるんだろうなあと感じました。

